

2023年6月25日号

2325号

(毎月5,15,25日発行)

1950年12月16日第三種郵便物認可

1部140円月額470円(郵便料月額126円)



京都版

発行 日本平和委員会

〒105-0014 東京都港区芝 1-4-9 平和会館

電話 03(3451)6377 FAX 03(3451)-6277

振替 00100-4-83731

E-Mail(編集部) heishin@j-peace.org

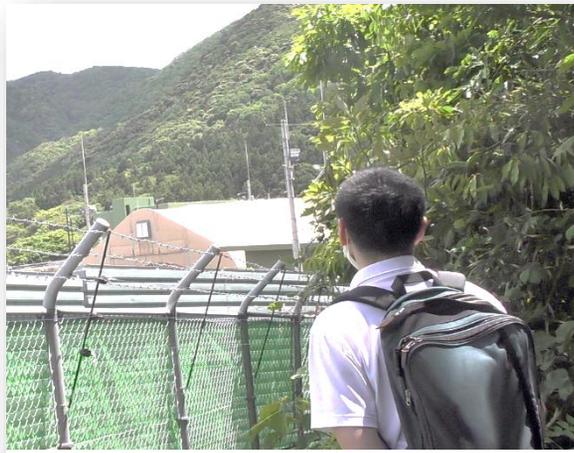
<http://j-peace.org>

E-mail: kvo-hei@crest.ocn.ne.jp 編集 京都平和委員会 Tel.075-811-3203 Fax 075-811-3213

「知らされず」の軍拡、暮らしのすぐそばに!!

経ヶ岬Xバンドレーダー基地、舞鶴ミサイル保管庫を視察して

星琢磨(京都教職員組合)



レーダー基地を視察する星さん

5月23日、京都府北部、アメリカ軍基地・経ヶ岬通信所ⅡXバンドレーダー基地と、海上自衛隊舞鶴地方隊基地を視察してきました。米軍基地は11年ぶりになります。

京丹後大宮インターチェンジを降りて、峰山市街地から弥栄に入りました。かつて通勤で頻りに使っていた道なので見慣れ

た風景。懐かしい：と思いきや、弥栄から北へ向かう道は、過剰とも思えるくらいの大規模な工事です。車が通ることを想定しているのだからと感ずきます。(生活の利便性向上は歓迎ですが)

北へ走り、弥栄から宇川へ。経ヶ岬の米軍基地に接近するのは久しぶりです。基地周辺をぐるりと周りまわりました。フェンスの外は日本ですが、やはり、恐ろしい。銃を持った軍人がいる：という圧迫感で息苦しくなります。実際、僕たちがフェンス側を歩いてみると、迷彩の制服を着た「軍人」が見張

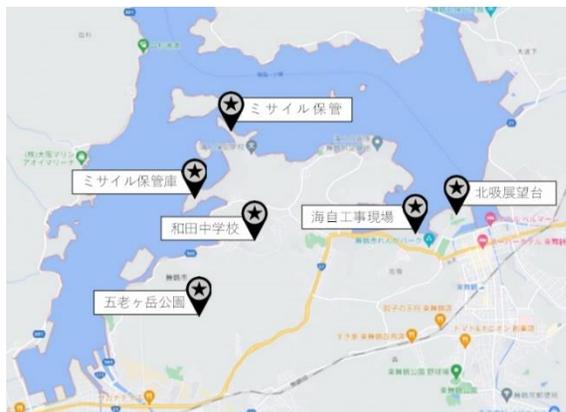
した人影も確認しました。ゲート脇の駐車場には日本のナンバープレートがついた車が停められていたので油断しましたが、そこはもう米軍基地。同行メンバーから「気をつけて」と声をかけてもらったので踏み込まないように注意しました。境界線は見えなくとも「そこ」に確実にあるんですね。

舞鶴に異動し、北吸展望台(高齢者向け福祉施設「文庫山学園」跡地)から海上自衛隊の大型工事現場を俯瞰し、続いて五老ヶ岳公園から和田中校区のミサイル保管庫を見ました。一見、「古墳か埋め立て所?」と多少の違和感しか感じ取られません。驚くのは居住地域との近さです。和田中、その周辺の民家から目と鼻の先です。

住民の安全と生活を脅かす 舞鶴海自ミサイル保管庫工事を見て

りに出る。出てきた。見た。前の見張りの詰め所の中、から、スマートフォンボードをこちらにかざ

駅を中心とした市街地からは山で遮られて意識されず、住民は知らされていない：重大事故が起きたらどうなるのかと、本当に心配です。舞鶴基地のイージス艦(2隻)にトマホークが搭載する準備がすすめられていますが、基地が攻撃の標的となる恐れもあると指摘されています。住民の安全と生活は脅かされ続けることになるのでしよう。



舞鶴湾を囲む基地と主要施設。右上は工事現場



星琢磨 (京都教職員組合) 府立峰山高校 弥栄分校 舞鶴市立中学校 等で勤務

粛々と軍備増強が僕たちの生活のすぐそばで進められていく、この危険を見ることができませんでした。

▲初めて沖縄を訪問したのは30年以上前になるだろうか、教職員組合の平和ツアーでした。恥ずかしながら、それまで沖縄の歴史はほとんど知らず、ツアーに参加した。沖縄平和委員会の大城さんのガイドで、嘉手納、普天間等の広大な米軍基地、多くの沖縄住民が犠牲を強いられ、現在でも人骨まで発見される「ガマ」等、忘れられません。特に強烈に憶えているのは大城さんの「軍隊は国民を守らない」という言葉でした。日本の沖縄守備軍は本土決戦準備の時間稼ぎのため、徹底した持久戦を取り、県民の1/4にあたる15万人が命を失った。日本軍による壕の追い出し、スパイ容疑による殺害等、このような悲惨な歴史は沖縄県民にとって忘れ難いものだ。▲沖縄・南西諸島がミサイル要塞化し、次々に自衛隊が配備されている。そして全国の自衛隊基地「強靱化計画」は核兵器等の攻撃を想定し、主要司令部の地下化を目的とする。まさに「自衛隊基地だけ強靱化、市民は二の次」(石川康宏氏)であり、「軍隊は国民を守らない」という沖縄の悲劇が日本全体で再現されようとしている(い)

平和の風



住民ぐるみで立ち上がった反対集会(2014年)

私が戦争の実相について知り、「戦争は絶対にイヤだ」と思い始めたのはいつのことだったか。戦時中に台湾で生まれた母から、引き揚げの混乱を聞かされた時だったか、今は亡き祖父から軍隊での経験を聞かされた時だったか、は

戦争・平和について

思うこと

米軍基地反対丹後連絡会

事務局長

近江 裕之

たまた「はだしのゲン」を読んだ時だったか。いずれにしても、戦争の不条理について幼かった私の心に深く刻み込まれた経験である。

一大転機となった

経ヶ岬・米軍レーダー基地
設置反対運動

2013年のオバマ・安倍会談で「経ヶ岬に米軍基地を」という話が持ち上がった。今年でちょうど10年になる。当時丹後連事務局長であったこともあり、なりゆきで「米軍基地建設反対丹後連絡会」(現在は「建設」を削除)の事務局長になったが、これまでに看板設置、宇川体育館での反対集会、建設反対署名、いらんちゃフェスタの開催、地位協定の見直しを

求める意見書採択をもとめる市議会陳情および府議会請願など様々な運動を行ってきた。しかし現在の、市民が基地があることを当たり前と思われ、首相が防衛費倍増を平然と唱える情勢にはきな臭さを感じずにはいられない。戦前は、戦争に反対することすら許されなかった。「新たな戦前」という言葉がトレンド入りしてしまいう危機的状況ではあるが、今胸を張って大きな声で言いたい「戦争はイヤだ」



2017 いらんちゃフェスタで行進する参加者、右は宇川の永井さん(左)共に

原水爆禁止2023年世界大会

パンフレットで学び、参加をひろげよう!

学習パンフレット チェック

ココを Check !

- 核兵器をめぐる最新の内外情勢、報道ではわからない情報がたっぷり
- 今年の世界大会のポイントをわかりやすく解説
- 被爆78年、いま被爆者が伝えたいメッセージとは?

2023年世界大会学習パンフレット

- 独自の視点で作成した図表
- 大手メディアが報道しないこれまでの国際的「流れ」を踏まえた批判的コラム
- ことしの世界大会が置かれている情勢と、果たすべき役割をわかりやすく解説

2023年世界大会記念ピンパッジ(原寸大)

- 2023年世界大会学習パンフレット B5版24ページ・フルカラー 頒価250円
- 2023年世界大会記念ピンパッジ ステンレス製 樹脂加工あり 頒価300円
- ともに税込・送料実費 お問合せ・ご注文は都道府県原水協または日本原水協事務局まで

原水爆禁止 2023年 世界大会

被爆地から、市民社会の「真の声」を世界に

原水爆禁止2023年世界大会開催も目前!
今年も多彩な海外代表とゲストスピーカーが参加し、ココでしか聞けない世界大会ならではの貴重な経験や情報ももりだくさんです。人間の尊厳を踏みしめる核兵器の非人道性、被爆者の声、被爆の実相を世界に届け、「核兵器のない世界」を求める世論と運動をひろげ、私たち市民社会と諸国政府の共同を大きく発展させます。被爆地から市民社会の「真の声」を発信する大会です。世界大会参加を大きくよびかけ、ひろげましょう!

多彩な顔ぶれ 海外代表
(敬称略)

 アレクサンダー・クメント	 ジョゼフ・ガーツン	 オレグ・ボドロフ	 ライナー・ブラウン	 イ・ジュンキュ	 コラソン・ファブロス
オーストリア 外務省 軍備軍縮局長	平和・軍縮・ 共通安全保障 キャンペーン議長	フィンランド海 南岸公共評議会	国際平和ビューロー 元事務局長	韓神大学 統一平和政策 研究所専任研究員	非核 フィリピン連合 事務局長

国連、禁止条約推進国、非同盟運動国 から代表招請中。
核兵器廃絶国際キャンペーン(ICAN)、国際平和ビューロー(IPB)などの国際・地域団体、核保有国や「核の傘」の国、NATOで平和運動をすすめる団体代表や個人も参加します。

アジア・太平洋
オーストラリア、フィリピン、マーシャル諸島(核被害者)、 Guam、韓国原爆被害者協会、ベトナム、インド

ヨーロッパ
フランス、イギリス、ウクライナ、フィンランド

南北アメリカ
ニューヨーク州ピースアクション

原水爆禁止世界大会
実行委員会

〒113-8464 東京都文京区湯島2-4-4 平和と労働センター6階
Tel: 03-5842-6035 / Fax: 03-5842-6033
URL: <https://www.antiatom.org/> E-mail: antiatom55@hotmail.com